



さくらだより

2021春
第65号

「さくらだより」
リニューアル
しました

～命をつなぎ つないだ命をつなぐ～



新年度のご挨拶

理事長 今 中正 浩

春の兆しを感じられる頃となりました。皆様にかれましては何かとご多忙な日々をお過ごしのことと思います。特に新型コロナウイルスは、我々の心に強烈な疲労感と先の見えない閉塞感を生じさせています。

人類とウイルスとの関わりは、人類誕生と共に始まったと言われ、これまでも数多くの激しい戦いが続いております。その都度大きな代償を払いつつも、人類は感染症と戦い乗り越えて来ています。

とは言え、残念なことには人類に有害な感染症に完全勝利したと言えるのは唯一、天然痘のみという状況です。その他のウイルス感染症とは未だに戦いが続いています。新型インフルエンザ、エイズ（後天性免疫不全症候群）、SARS（重症急性呼吸器症候群）は脅威であり、それらに加えて一昨年から新たに人類に大きな被害を与える新型コロナウイルス・COVID-19に遭遇し戦いが始まりました。その戦いにおいて、正しい知識を持ち冷静な対応が必要であることは明確なことです。この感染症と折り合いを付け必ずや克服して参りましょう。

先ずは、個人レベルでの感染対策を続けて行うことが重要です。そしてそれに協調・協働して医療機関が専門性を発揮し対応を行うことが大切となります。いざと言う時に備え、私共は感染症にも強い齋

藤記念病院を目指して参ります。

しかし病気は感染症だけ、新型コロナウイルスだけでは有りません。新型コロナウイルスの感染が心配で受診を控えられてしまうことが無いようにお願いしたいと思います。過度な受診控えは健康を維持することが出来なくなる可能性を高めてしまいますし、治療中の病気が悪くなってしまう心配も有ります。現状においても齋藤記念病院は患者様に安心して来院していただける状態では有りますが、今後更に安心して受診していただけるよう必要かつ可能な対応を行って参ります。

当院では患者様の自宅に医師が伺い診察をする訪問診療を行っております。加えてより一層患者様に身近な医療機関としての役割を果たすため、訪問看護を強化して参ります。訪問診療、訪問看護の詳細については本院までお問い合わせ下さい。

また、将来的には栄養サポートチームやリハビリチームでの訪問展開も進めて参りたいと考えております。

日々の医療に専念し、独自性を発揮しながら地域の皆様から必要とされる魅力ある医療機関づくりを行っていく所存でございます。

本年度もよろしくお願ひ申し上げます。

[ドクターインタビュー]

脳神経外科外来【医師紹介】

福田病院長に
聞いてみました

Q 先生が治療で大事にしている事はなんですか？

A よく話し合う事と
対等な立場で
接する事です。

病院長 福田 修



A Q

診察室の環境、雰囲気は？
明るく、広く、温度・湿度管理に配慮しています。

A Q

外来ではどんな治療ができますか？
まずは、病状説明（これだけで良くなる患者さんもいます）を行います。お薬、めまいや食欲不振には点滴。顔面のピクつきには、ボトックス注射を使い、神経痛には神経ブロック注射。予防対策にはワクチン注射を行います。

A Q

脳神経外科外来で行う検査は？
脳の断面を見るとときには、CTスキャナー。脳の血管や早期の脳梗塞を見るときは、MRIを使います。脳に異常な脳波が出ていないか見るときは脳波検査。脳の血管や脳の血流を見るときは、造影CT検査。脳の腫瘍を見るときは、造影MRIを使い、不整脈がありそうなときは、心電図、24時間心電図を用います。

A Q

座右の銘は何ですか？
人間には感受性が一番大切。

A Q

休日の過ごし方は？
畑仕事！とグダグダする事です…。

A Q

出身地は？
富山県射水市です。大学も富山でした。

A Q

齋藤記念病院で働かれて何年ですか？
勤続30年です。



血管造影装置 (DSA)



1.5t (テスラ) 超電導MRI装置



マルチスライスCT (80列)

新連載!

栄養でみんな元気に!

第1弾

オーソモレキュラー(分子栄養)療法という栄養療法

昨年4月よりオーソモレキュラー外来をオープンしました。おかげさまでたくさんの方にご利用頂いています。

ここで、簡単にオーソモレキュラー(分子栄養)療法とはどういったものかご説明します。本来人間は自分の栄養素で細胞の働きを正常にし、エネルギー産生、炎症症、抗酸化、解毒、癌化細胞の死滅などを行う力が備わっています。そこで、5大栄養素(タンパク質、脂質、炭水化物、ビタミン、ミネラル)のバランスを整えて、自分の力で病気を治したり、病気の予防をしたりするのが分子栄養療法です。

今回、連載第1弾として、今流行りの新型コロナウイルスの分子栄養学についてビタミンDの重要性についてお話をしたいと思います。

新型コロナウイルスに感染するとまず、自然免疫(相手が誰であって

も攻撃する)がウイルスを攻撃します。そこで生き延びたウイルスに対して、獲得免疫(特定の敵を攻撃する)が攻撃します。そこで、免疫の暴走が起こるとサイトカインストームという現象が起こり、重症化したり、死亡したりすることになります。

自然免疫の栄養素として、ビタミンD、亜鉛が、サイトカインストームを抑える栄養素としてビタミンD、ビタミンA、亜鉛、ビタミンCなどがわかっています。

実際に論文でもビタミンDの有効性がたくさん報告されています。ビタミンD不足の人はコロナ陽性リスクが43%増加した(Int J Infect 2021)。死亡率が3.9倍高くなった(Am J Clin Pathol. 2020)。ビタミンD補給がコロナ死亡率を低下させた(Aging. 2020)。

ビタミンDは、今まで考えられていた必要量では足りず(これは欠乏

症にならない量)、もつと多い至適量で様々な効果があることがわかってきました。その量を達成するには高濃度サプリが効率よいわけです。

いかがでしたか?

次号の第2弾夏号は

「副腎疲労に対する分子栄養療法」を予定しています。お楽しみに!



小山新弥

- ・オーソモレキュラー・ニュートリション・プロフェッショナル認定医
- ・臨床分子栄養医学研究会 認定医

オーソモレキュラー外来は**予約制**です。詳細はお問い合わせください。

[齋藤記念病院 外来医師診察予定]

診療科	医師名	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	福田 修	午前8:30~11:30	○	○	○		○	○
	小山新弥					○		
乳腺・胸部外科 【予約制】	鬼頭隆尚	午前8:30~11:30	★	★	★	★	★	★
肛門・乳腺・消化器外科	廣田正樹	午前8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
整形外科・リウマチ科 【予約制】	藤原稔泰	午前8:30~11:30				★	★	
		午後2:30~4:30		★				
	池田三香	午前9:30~12:00		★	★			
		午後1:30~3:30		★				
	巻島由紀子	午前10:00~12:00					★	★
		午後2:00~3:00					★	
山中力仁	午前9:00~11:30				★			
	午後1:30~4:30				★			
神経内科 【予約制】	石原智彦	午前8:30~11:30 ※第1土曜日のみ						★
	今野卓哉	午前8:30~11:30 ※第2土曜日のみ						★
	三木健司	午前9:00~11:30 ※第4土曜日のみ						★
甲状腺科 【予約制】	筒井英光	午前9:00~11:30 午後2:00~4:30 ※第1月曜日のみ	★					
	田村温美	午前9:00~11:30 午後2:00~4:30 診察日:4/14・5/12・6/16			★			
循環器内科 【予約制】	柴 正美	午前8:30~4:30			★			
オーソモレキュラー外来 【予約制】	小山新弥	午後2:00~4:00 ※詳細はお問い合わせ下さい。	★					

○印は予約不要です。★印の診療料は予約制となっております。
お電話での予約又は変更等のお問い合わせは、月・火・木・金の
午後2:00~5:00の間にお願いたします。(☎025-773-5111)



医療法人 俊栄会

齋藤記念病院

病床数:98床/一般病棟42床、療養病棟56床

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 URL <http://www.saito-memorial.com/>
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 E-mail soumuka@saito-memorial.com